

鑄造業における注湯作業解析サービスの事業化検証

課題番号：STSC20003

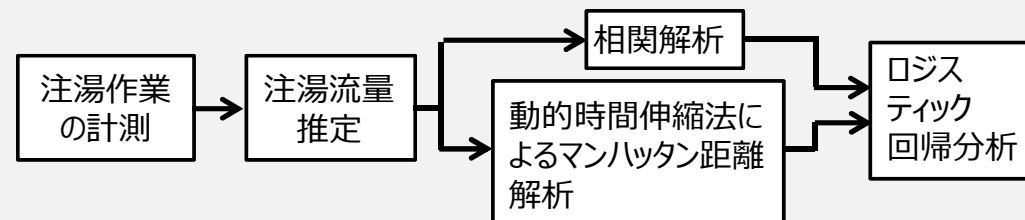
研究代表者：山梨大学

教授 野田 善之

•どのような技術シーズなのか

鑄造業における注湯作業に対して、取鍋から流出する溶融金属の「注湯流量」を注ぎ方の評価尺度として、センサフュージョン技術を用いて注湯流量を

計測する技術と計測された注湯流量と鑄物品質の関係解析を行う技術



•解決しようとしている顧客の課題

日本の鑄造業の8割を占める中小規模の鑄造業の多くは多品種少量生産であり、自動化設備の導入が進んでいない。しかしながら、注湯作業における注ぎ方が暗黙知であり、作業者によって不良率が異なる結果を招く。そこで、注湯作業における注ぎ方を定量的に評価し、注湯作業へフィードバックする仕組みが求められている。



•提供するプロダクトやサービス

センサフュージョン技術によって注湯流量を計測し、注湯作業と鑄物品質の関係性を定量的に評価する注湯作業解析サービス